

FNIRSI

SFD-02

ホルムアルデヒド・TVOC測定器 日本語取扱説明書（参考訳）



ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社
参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：SFD-02 V1.4（変更記録2026-03-26）、英文章節19～37ページ。

本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

英文章節の操作・安全・仕様・故障対処を日本語で再構成。健康を保証する広告表現は測定の実験情報へ整理し、メーカー評価・推奨値と編集上の補足を区別しています。

構成

1. 安全上の注意と測定の限界
2. 概要・各部・ホーム画面
3. 起動・測定・画面移動
4. ツール：除去計算・アラーム・カレンダー
5. 各種設定
6. 仕様・メーカーの評価段階
7. 故障かなと思ったら
8. 清掃・電池・保管・更新

1. 安全上の注意と測定の限界

- ・直射日光、高温、裸火、腐食性ガス、湿気・粉じんの多い環境を避けてください。
- ・安定した硬い面へ置き、カーペット・毛布等の柔らかい面へ置かないでください。通風口を塞がないでください。
- ・ヒーターから離し、過熱・火災を防止してください。空調や換気設備による結露・短絡に注意してください。
- ・水源、化学薬品、溶剤から離してください。漏出は損傷や火災の原因となります。強い磁気を発する機器による干渉を避けてください。
- ・廃電池・廃機器は家庭ごみに混ぜず、地域の規則に従って処分してください。

表示は測定参考情報

原本は $0.08\text{mg}/\text{m}^3$ 未満を安全、これより高い値を潜在的な健康リスクと説明しています。本書ではこれをメーカーの表示・評価基準として示します。単一成分・本機の表示だけで室内全体の安全や健康影響を保証しません。日本の公的検査や医療診断の代わりになるとは確認していません。これは編集上の補足です。

2. 概要・各部・ホーム画面

家庭・オフィス等で、ホルムアルデヒド（HCHO）と総揮発性有機化合物（TVOC）の濃度を監視する機器です。濃度、湿度、日時、メーカー基準による評価、履歴・平均値を表示します。しきい値アラーム、除去計算ツール、カレンダー機能を備えます。

各部	用途
タッチ画面	情報表示と操作。
前面左の機能キー（四角）	機能／設定画面へ。
前面中央のホームキー（家）	ホームへ。スリープ画面の解除にも使用。
前面右の戻るキー（戻る矢印）	前の画面へ。
背面電源キー	長押しで起動。
背面充電／データ端子	Type-C。
台座・台座充電端子	設置用・充電用。

ホームには音量、時間、電池残量、HCHO濃度、TVOC濃度、湿度、日付、評価を表示します。待機中の表情表示はHCHO評価に応じて変化します。濃度が高いほど表情が変わりますが、測定・安全の判定条件は原本基準です。

3. 起動・測定・画面移動

1. 背面の電源キーを長押しし、画面点灯と初期化を待ちます。通風口へ直接風が当たる位置や強い光を避け、測定環境で少なくとも2分間静置してください。
 2. ホームのHCHO・TVOC（ mg/m^3 ）、湿度、時間を読みます。センサーごとの予熱仕様は後記を確認してください。
 3. 操作章ではホームから左へスワイプして履歴曲線、再度左へスワイプして履歴監視へ移動すると記載しています。一方、クイックスタート章は右へスワイプと記載しており不一致があります。実機のページ位置を確認し、本書で一方を確定しません。
 4. 機能キーで機能ページ、戻るキーで前の画面、ホームキーでホームへ戻ります。設定した無操作時間を超えるとスリープへ入り、ホームキーで解除します。
- 曲線画面は横軸が時間、縦軸が濃度で、測定値に従って更新します。HCHOの表示をタップするとTVOCへ切り替えます。履歴監視画面では記録と平均値を確認できます。原本は参考となる測定のため1時間超の監視を指定しています。

4. ツール：除去計算・アラーム・カレンダー

除去計算：機能ページのFormaldehyde Removal Calculatorへ入り、部屋の面積（ m^2 ）、部屋の種類、現在の平均HCHO濃度、除去方法を入力します。Start Calculationをタップすると、想定の所要時間・費用を計算します。概要では必要材料も計算対象としています。

計算値の位置づけ

計算式、前提、費用の通貨や日本での適用条件は原本に詳細がありません。日本の実際の費用や除去完了の保証として使わず、参考計算として確認してください。編集上の補足です。

アラーム：Toolbox > Alarm Thresholdを開き、HCHOとTVOCのしきい値を設定します。原本の推奨例はHCHO $0.08\text{mg}/\text{m}^3$ 、TVOC $0.30\text{mg}/\text{m}^3$ です。原本図の戻る矢印をタップするとしきい値監視が有効になります。設定を超えるとブザーで知らせます。推奨例はメーカーの値で、日本の適用基準と断定しません。

カレンダー：現在設定した日付・時間・湿度を表示します。

5. 各種設定

項目	設定内容・操作
Sound and light	キー音と画面輝度を調整。
System clock	システムの日付・時間を設定。
Standby	無効／5分／15分／30分。無操作時間を超えるとスリープ画面。
Scheduled shutdown	無効／30分／60分／90分。無操作時間を超えると電源オフ。
Language	簡体字中国語／English。日本語表示は原本に記載なし。
Factory Reset	初期化を選択してConfirmで確定。カスタム設定が消去され初期状態へ。
About	ブランド・バージョン番号を確認。

クイックスタートの設定例は待機15分、定時終了30分です。これは原本の例であり、監視時間を確保する場合は自動終了条件を目的に合わせて確認してください。

6. 仕様・メーカーの評価段階

項目	原本の値
画面	2.4インチ強化ガラス・タッチカラー画面
バックライト	輝度調整可
給電	USB Type-C、5V/2A
電池	1000mAh
言語	中国語／英語
寸法・本体重量	約75×45×95mm、約193g

項目	HCHO	TVOC
最大測定範囲	2000ppb／2.68mg/m ³ （原本併記）	10mg/m ³
センサー	電気化学式	半導体式
予熱時間	5秒	120秒

単位換算条件や測定精度・分解能は原本の仕様表に明記されていません。2000ppbと2.68mg/m³は原本の併記値として保持し、未確認の換算条件を補いません。起動後少なくとも2分の静置手順も守ってください。

メーカー評価名	HCHO濃度（原本）
Excellent（優）	0～0.08mg/m ³
Good（良）	0.08～0.1mg/m ³
Mild（軽度）	0.1～0.2mg/m ³
Moderate（中度）	0.2～0.3mg/m ³
Severe（重度）	0.3mg/m ³ 以上

段階表の境界値は重なった表記になっています。本書で境界の含む・含まないを独自に補いません。名称はメーカー表示区分で、症状や診断の段階ではありません。

7. 故障かなと思ったら

症状・原因候補	確認と対処
起動しない：電池低下、電源接触不良	Type-Cケーブルで充電し、画面を確認します。端子・接続を確認して挿し直し、10分充電して再試行。改善しなければサポートへ。
HCHO/TVOC表示異常：予熱不足、強風・煙・揮発性ガス、センサー汚染	起動後2分静置。通常の空気循環があり強い臭いのない場所へ移して再測定。センサー清掃・分解の未確認操作は行わないでください。最後の文は編集上の補足。
タッチ不良：油・ほこり、システム停止	柔らかい不織布や湿らせた清拭材で画面を軽く拭きます。電源を10秒長押しして強制終了後、再起動。改善しなければ設定のFactory Resetへ入り確定後の再起動を待ちます。
アラームが鳴らない：しきい値設定不良	機能画面からToolbox > Alarm Thresholdへ入り、値を見直して保存。
日時異常：時計未設定、短時間に複数回電源喪失	Settings > System Clockで日時を調整。頻発する場合はサポートへ電池・機器の点検を相談。

初期化はカスタム設定を消去します。必要な設定値を控えてください。問題が続く場合は使用を中止して販売先またはメーカーへ相談してください。

8. 清掃・電池・保管・更新

- ・環境に応じて月1回を目安に柔らかい布で外装を拭きます。化学洗剤、特にアルコール・強酸・強アルカリを避けてください。
 - ・通風口とボタン周囲のほこりを清掃し、液体・粉じん・異物を端子や内部へ入れないでください。
 - ・内蔵電池の状態を定期的に確認し、完全放電や長期放置を避け、定期充電してください。充電できない・急速に減る等の著しい劣化は交換を相談してください。
 - ・乾燥し換気のある場所へ保管し、高温・多湿・急激な温度変化・直射日光を避けます。落下を防ぎ、持運びは保護ケース・専用バッグの使用を推奨しています。
 - ・新しいファームウェアを確認する際はメーカーの対応ファイルだけを使用し、更新中の電源断や干渉を避けてください。参照原本に具体的な更新キー・転送手順はないため、本書で他機種の手順を流用しません。
 - ・異常時は工場初期化を試せます。カスタム設定は消去されます。方法が不明な場合はメーカーへ相談してください。
- メーカーの保証章は、通常の使用条件下で材料・製造に起因する故障の修理と、保証カード、取付条件違反・不適切な使用や保管・無断分解や修理・保証期間超過等の有償条件を説明しています。これらはメーカー原本の規定であり、泰宕商事の販売保証条件として採用したものではありません。保証期間の具体値は同章にありません。購入先の案内を確認し、購入日・注文番号・症状を控えて相談してください。

参照資料とお問い合わせ

参照原本：SFD-02 V1.4（変更記録2026-03-26）、英文章節19～37ページ。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：<https://taigo-shoji.co.jp/manuals/fnirsi/sfd-02-multi-82f0a91bc6fe.pdf>

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宕商事の保証条件として転記していません。

原本との対応

原本の章・ページ	本書での扱い
19ページ	設置と安全注意を全項目保持。
20～25ページ	概要、各部・画面・履歴・全設定を翻訳。
26～27ページ	全仕様とメーカー評価表を保持し、換算・境界条件の未確認点を注記。
28～31ページ	起動、静置、計算、アラーム、履歴操作。スワイプ方向の原本不一致を注記。
32～35ページ	全故障症状と清掃・保管・更新注意。
36～37ページ・巻末	製造元、保証章の位置づけと相談に必要な記録を整理。保証カードの個人情報は記入・収集しない。